

第 14 回 病院前 12 誘導心電図伝送を考える会

プログラム (予定) 2026 年 10 月 9 日現在

会期：2027 年 1 月 30 日 (土) 受付・企業展示 9:00～ / 会 10:00～17:30 / 懇親会 19:00～

会場：熊本大学医学部 医学教育図書棟 3 階 (熊本市中央区本荘 1-1-1) メイン会場 = 第 1 講義室 / 受付・企業展示 = 講習室

会長：松澤 泰志 (熊本大学病院 循環器内科) ・ 入江 弘基 (熊本大学病院 救急部) 主催：12 誘導心電図伝送を考える会

救急救命士の再教育 (生涯教育) ポイント付与対象 (受講証明書は受付でお渡しします) / 会期後にオンデマンド配信予定

参加費：医師 3,000 円 / メディカルスタッフ 1,000 円 / 学生 無料 参加登録は準備が整い次第、本ホームページにてご案内いたします

時間	セッション	演者	座長
9:00-10:00	受付・企業展示 コーヒーコーナー・ブース見学	—	—
10:00-10:05	開会挨拶	松澤 泰志・入江 弘基・藤田 英雄	—
10:05-10:55	熊本県全域の Join 導入と病院前情報連携 (基調講演 / 共催：アルム)	入江 弘基 (熊本大学病院 救急部) 甲斐 豊 (阿蘇医療センター 院長) Discussant：横田 勝彦 (兵庫医科大学病院)	花田 裕之 (弘前総合医療センター)
10:55-11:25	救急蘇生法の指針 2025 における急性冠症候群診療 -12 誘導心電図伝送時代の病院前診療と救急外来診療- (特別講演)	田原 良雄 (国立循環器病研究センター)	菊地 研 (獨協医科大学)
11:25-11:30	休憩・企業展示	—	—
11:30-12:20	心電図伝送の最先端 (招請講演 / 共催：日本光電 / 演題名は仮)	佐藤 弘樹 (大分大学 循環器内科)	内藤 宏道 (熊本大学 救命救急・災害医学講座)
12:20-12:25	昼食受取 メイン会場で配布	—	—
12:25-13:15	トイレから心臓救急を考える - 排便から読み解く腸心連関と心血管リスク - (ランチョンセミナー / 共催：持田製薬)	松澤 泰志 (熊本大学病院 循環器内科)	藤田 英雄 (自治医科大学附属さいたま医療センター)
13:15-13:35	心原性ショックと地域の診療体制 (教育講演 / 演題名は仮)	中島 啓裕 (熊本大学病院 循環器内科)	加藤 陽一 (熊本赤十字病院 救急部)
13:35-13:50	休憩・企業展示	—	—
13:50-14:35	都市部と離島・僻地の心電図伝送 (テーマ別セッション)	大熊 慧 (三愛病院 循環器内科) 山本 剛 (日本医科大学付属病院 心臓血管集中治療科) 中村 健太郎 (鹿児島県立大島病院 救命救急センター)	佐藤 直樹 (かわぐち心肺呼吸器病院) 佐藤 友子 (済生会熊本病院 救急総合診療センター 救急科)
14:35-15:25	天草での携帯型 12 誘導心電図の実装試験 (地域実装セッション / 共催：グッドケア)	永吉 靖央 (天草地域医療センター)	石曾根 武徳 (岩手県立中部病院)
15:25-15:30	休憩	—	—
15:30-16:10	撮影・伝送・活用の経験と課題 (救急現場からの発表 / 公募：4 演題×10 分)	公募演題 (計 4 演題・各 10 分)	石倉 健 (三重大学医学部附属病院) 角田 隆輔 (熊本赤十字病院)
16:10-17:25	"送る"から"活かす"へ - 熊本県内の消防本部アンケートをもとに (パネルディスカッション)	パネリスト：黒田 泰弘 (あさか医療センター)、横田 勝彦 (兵庫医科大学病院)、羽柴 克孝 (横須賀市立総合医療センター)、脇田 佳典 (東京慈恵会医科大学)、石原 嗣郎 (埼玉医科大学総合医療センター)、中山 尚貴 (熊本大学病院)、田山 信至 (熊本医療センター)、山本 貴宏 (熊本大学病院 救急部 救急救命士)	日比 潔 (横浜市立大学) 坂本 知浩 (済生会熊本病院)
17:25-17:30	総括・次回会長挨拶・閉会	藤田 英雄 (代表幹事)	—
17:30-17:40	集合写真 講習室	—	—
19:00-	懇親会 研究会の参加者はどなたでもご参加いただけます	—	—

※ 2026 年 10 月 9 日現在の予定です。時刻・演題名・演者は変更となる場合があります。

※ 「救急現場からの発表」は公募演題です。応募締切は 2026 年 11 月 15 日 (日)、採否の決定は 2026 年 11 月 30 日 (月) です。募集要項は本ホームページに掲載いたします。